

ERL-1300C

汎用型多列式液体・粘体自動充填包装機

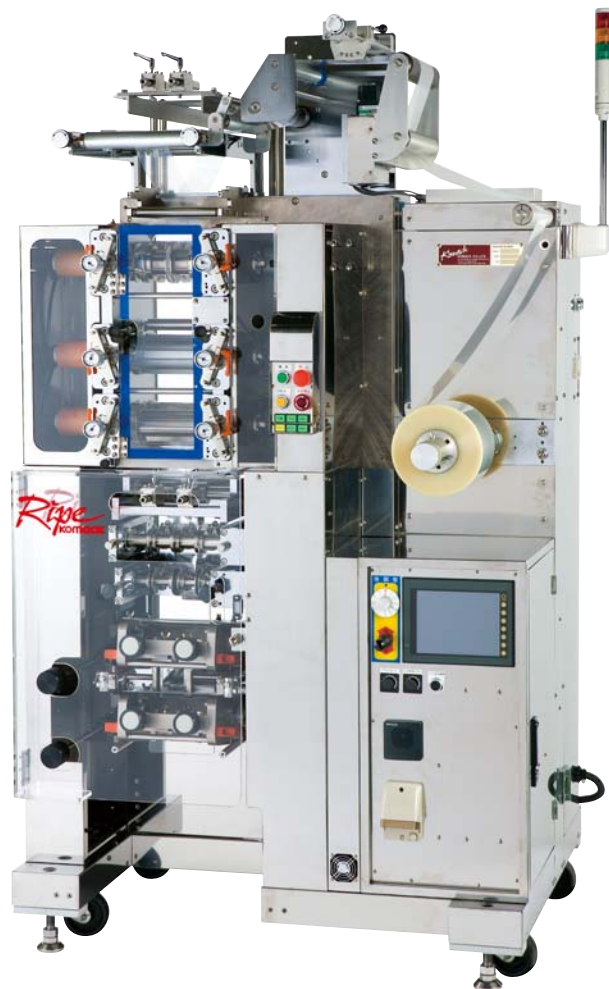
本機は、汎用性・操作性・メンテナンス性・コンパクト性に優れた、汎用型多列式液体・粘体自動充填包装機です。全軸サーボコントロールで製袋におけるピッチ・シール温度・充填量・各駆動軸のタイミングがファイル管理され、100以上の製品データが記憶可能です。蛇行修正装置を標準装備し、各種フィルムの安定した流れを実現しました。さらに、少容量製品であれば4方シールの多列化も可能です。製品幅×列数+両サイドスリット幅の合計が130mm以内であれば、多列化をお薦めします。包装スピードを落とす事は、包装条件を広くする事に繋がります。製品の綺麗な仕上がりに、そして多列化による生産性のアップ(包装速度×列数)が図れます。

《多列化の条件(Cタイプ)》

- 包装形態:4方シール
- 充填容量:1~20c.c.程度
- 製品幅:外寸は36mm以上
- 両サイドスリット幅:5mm以上

本体標準仕様

- 充填物:液体・粘体
- 包装形態:3方シール・4方シール(シングル/ダブル)
- 包装能力:20~300袋/分
- フィルム送り量:20m/分(MAX)
 - ※実際の充填包装速度は、製品ピッチ・フィルムの材質・充填物の物性等により異なります。
- 充填容量:1~200c.c.
 - ※充填容量の計量範囲は「充填物の物性」と「供給装置」により異なります。
- ピッチ可変範囲:横ロールの割数
 - 2つ割 100~200mm
 - 3つ割 80~150mm
 - 4つ割 55~100mm
 - 5つ割 45~80mm
 - 6つ割 40~60mm
 - ※横シール幅によりピッチ可変範囲が異なる場合があります。
- 製袋幅範囲:25~130mm
 - ※130mm幅の場合4方シールとなります。
- フィルム幅:50~260mm
- フィルム最大巻径:φ400mm以内
- 使用電力:三相200V モーター・制御系2.5kW ヒーター1kW×4本 合計6.5kW
- 使用空気量:本体未使用(オプションの選択により使用します。)
- 機械本体寸法:幅1,117mm×奥行942mm×高さ2,035mm
- 機械本体重量:約700kg
- オプション:押し切りノッチ装置・スリッター装置・ミシン目装置・引きロール装置・M版フィルム半切装置



落下菌防止カバー
アルミフレームとアクリルカバーによる簡易なカバーを付設する事ができます。原反からフィルム封緘部までカバーする事により、落下粉塵のフィルムへの付着を防止します。